

環境経営事業所訪問記

JX 喜入石油基地株式会社



会社入口

<主な業務内容>

- 石油類の貯蔵および受払

<ISO14001 登録日>

1999年7月



日石丸のアンカーと会社全望

今回お邪魔したのは、鹿児島市喜入中名町にある [JX 喜入石油基地株式会社](#) です。

東京ドーム 40 倍の広さの敷地面積に、合計 57 基の巨大原油タンクを持つ世界最大級の原油中継基地です。また、急激な社会情勢の変化や不測の事態に備えるための備蓄基地としての役割も担っています。

平成 29 年度鹿児島市環境管理事業所の優良事業所として表彰され、事例発表しました。

きっかけ

石油備蓄事業では安全性・環境・法令順守が重要です。そのため ISO14001 を早くから活用しています。ISO14001 審査の他に、本社からもより細やかな監査が実施されています。様々な緊急事態を想定して、年間 400 回以上の地上・海上での防災訓練をしており、トラブルへの対応能力の高さから、災害等で困った時に他からも頼られる存在です。



原油備蓄タンク

環境改善の取組み

1. 環境設備と改善

- 排水処理・・・オイルセパレーターやサンドフィルターなど 5 段階の排水処理施設で処理し完全に油分のない水にして海に排出しています。
- タンカー排出ガス処理設備 (TVR 装置)・・・転送用石油タンカーの油槽部から揮発した原油ガスを回収し、原油に吸収させることで再利用と脱臭処理しています。

- ボイラー・・・油種毎に管理温度を設定し自動制御し、配管の温度管理を徹底することでボイラーの負荷を低減しています。
- LED・・・航路標識灯、棧橋設備の大電力高圧水銀灯、構内水銀灯を随時 LED に切替えを行っています。
- 中央コントロール室・・・基地の設備稼働・作業状況を把握し、安全で効率的な工程管理を行っています。

2. 事務所内での取組み

全部の窓にブラインドを設置し、ガラスは熱線反射ガラスを採用しています。また、昼休み時間は事務所内の電灯を全て消灯しています。

デジタル温度計で室内温度を見える化し、定期的に、電気使用量の状況を全社員に周知しています。



中央コントロール室

3. 環境・安全新聞の発行

社内での環境意識高揚のために環境・安全新聞を2010年から年4回発行しています。

「環境管理計画の進捗状況」、「環境の勉強会」、「生物多様性かごしま自然百選」、「安全かわら版」など環境・安全情報が満載です。

[ホームページ](#)で公表していますので、誰でも気軽に閲覧することができます。

4. 地域貢献

船に乗ってタンカーを見るなどの夏休みバスツアーを開催したり祝日・会社休日を除く日に見学会の受け入れを積極的に行っています。

年間約5千人の見学者が来られるそうです。また海岸清掃や地元夏祭り・六月灯への協力等も行っています。



TVR 装置と設備



環境・安全新聞

これからの環境活動

グループ会社の中でも先駆けて2015年改訂ISO14001の更新審査を受けました。今後、社員の理解度を高め、確実な実践のために、環境教育の充実を図っていきたいとのことです。

貴重なお時間に、取材へご協力いただき、本当にありがとうございました。